

令和4年1月 景況調査結果

100事業所中 回答事業所 44 回答率 44%

今期(令和3年7月～令和3年12月)の状況、見通し

・前年同期(令和2年7月～12月)に比べて(単位%)

・来期(令和4年1月～6月)の見通し(単位%)

①売上	増加	不変	減少
製紙業	36%	45%	18%
製造業	33%	33%	33%
建設業	11%	56%	33%
卸・小売業	10%	30%	60%
サービス業	20%	0%	80%
全業種	22%	33%	45%

①売上	増加	不変	減少
製紙業	36%	64%	0%
製造業	44%	44%	12%
建設業	11%	56%	33%
卸・小売業	36%	36%	28%
サービス業	0%	20%	80%
全業種	25%	44%	31%

②販売価格	上昇	不変	下降
製紙業	0%	91%	9%
製造業	11%	78%	11%
建設業	22%	56%	22%
卸・小売業	36%	45%	19%
サービス業	0%	100%	0%
全業種	14%	74%	12%

②販売価格	上昇	不変	下降
製紙業	50%	50%	0%
製造業	33%	67%	0%
建設業	22%	67%	11%
卸・小売業	36%	55%	9%
サービス業	20%	60%	20%
全業種	32%	60%	8%

③仕入価格	上昇	不変	下降
製紙業	82%	18%	0%
製造業	89%	11%	0%
建設業	56%	33%	11%
卸・小売業	55%	45%	0%
サービス業	60%	0%	40%
全業種	68%	22%	10%

③仕入価格	上昇	不変	下降
製紙業	64%	36%	0%
製造業	67%	33%	0%
建設業	56%	44%	0%
卸・小売業	64%	36%	0%
サービス業	80%	20%	0%
全業種	66%	34%	0%

④採算	好転	不変	悪化
製紙業	10%	45%	45%
製造業	23%	44%	33%
建設業	11%	56%	33%
卸・小売業	9%	36%	55%
サービス業	20%	20%	60%
全業種	15%	40%	45%

④採算	好転	不変	悪化
製紙業	9%	64%	27%
製造業	22%	34%	44%
建設業	0%	56%	44%
卸・小売業	18%	37%	45%
サービス業	0%	20%	80%
全業種	10%	42%	48%

⑤資金繰り	好転	不変	悪化
製紙業	9%	64%	27%
製造業	11%	56%	33%
建設業	0%	89%	11%
卸・小売業	9%	55%	36%
サービス業	20%	80%	0%
全業種	10%	69%	21%

⑤資金繰り	好転	不変	悪化
製紙業	9%	73%	18%
製造業	0%	78%	22%
建設業	0%	89%	11%
卸・小売業	0%	82%	18%
サービス業	0%	100%	0%
全業種	2%	84%	14%

⑥雇用状況	増加	不変	減少
製紙業	9%	64%	27%
製造業	11%	89%	0%
建設業	0%	78%	22%
卸・小売業	9%	82%	9%
サービス業	0%	100%	0%
全業種	6%	82%	12%

⑥雇用状況	増加	不変	減少
製紙業	0%	100%	0%
製造業	11%	89%	0%
建設業	0%	78%	22%
卸・小売業	0%	91%	9%
サービス業	0%	80%	20%
全業種	2%	88%	10%

⑦設備投資	実施	未実施
製紙業	33%	67%
製造業	44%	56%
建設業	22%	78%
卸・小売業	27%	73%
サービス業	50%	50%
全業種	35%	65%

⑦設備投資	実施	未実施
製紙業	25%	75%
製造業	56%	44%
建設業	0%	100%
卸・小売業	27%	73%
サービス業	0%	100%
全業種	22%	78%

⑧借入	実施	未実施
製紙業	30%	70%
製造業	33%	67%
建設業	33%	67%
卸・小売業	18%	82%
サービス業	0%	100%
全業種	23%	77%

⑧借入	実施	未実施
製紙業	12%	88%
製造業	33%	67%
建設業	11%	89%
卸・小売業	0%	100%
サービス業	0%	100%
全業種	11%	89%

当面直面している経営上の問題点(単位%)

	製紙業	製造業	建設業	卸・小売	サービス業	全業種
1 大型店との競争の激化	7%	0%	0%	16%	0%	5%
2 新規参入業者の増加	0%	0%	6%	3%	0%	2%
3 人件費の増加	0%	8%	12%	13%	7%	8%
4 人件費以外の経費の増加	7%	17%	18%	9%	21%	14%
5 金利負担の増加	0%	4%	12%	0%	0%	3%
6 需要の停滞	21%	21%	12%	13%	21%	18%
7 従業員の確保難	29%	13%	29%	9%	7%	17%
8 事業資金の借入難	0%	4%	6%	0%	0%	2%
9 新型コロナウイルスの影響	29%	25%	6%	34%	36%	26%
10 その他	7%	8%	0%	3%	7%	5%

売上DIは前回調査(R3年7月)ではマイナス31でしたが、今回調査ではマイナス23と改善しました。採算DIにおいてはマイナス47からマイナス30とマイナス幅が減少しました。来期(R4年1月～6月)については売上DIがマイナス6、採算DIがマイナス38と依然厳しい見通しであります。経営上の問題点については、新型コロナウイルスの影響、需要の停滞、従業員の確保難、人件費以外の経費の増加が上位を占めています。

※DI・・・増加から減少を引いた値。景気感を表す。